意匠制度研究

「知財・無形資産ガバナンスガイドライン」 実践マニュアル デザイン(意匠)編 《後編》

レクシア特許法律事務所 弁理士 松井宏記 K&T 特許商標事務所 弁理士 青木覚史 TMI 総合法律事務所 弁理士 茜ヶ久保公二

目次

《前編》(本誌第139号)

- 1. まえがき
- 2. 知財・無形資産における「デザイン」の基本的 理解
- (1) デザインを取り巻く環境の変化
- (2) 企業のデザインに関する知的財産戦略の在り方
- (3) 考察
- 3. デザインを強みとするビジネスモデルの各論
- (1) インプット
- (2) 事業活動、プロセス

《後編》(本号)

- (3) アウトプット
- (4) アウトカム
- (5) 強み維持・強化のための投資
- 4. おわりに

コーポレートガバナンス(企業統治)実現のための主要な原則・指針である「コーポレートガバナンスコード」(金融庁・東京証券取引所)について、各企業がこれを具体的に実践できるようにすべく「知財・無形資産の投資・活用戦略の開示及びガバナンスに関するガイドライン(略称:知財・無形資産ガバナンスガイドライン)」が内閣府知的財産戦略推進事務局により策定された。これを受けて、日本弁理士会において、2022年3月にガバナンス・コード実践マニュアル執筆対応タスクフォースが立ち上げられ、弁理士会員向けに「知財・無形資産ガバナンスガイドラインの実践に役立つマニュアル」が作成された。

当該マニュアルは、「技術・ノウハウ (特許)」「ブランド(商標)」「デザイン(意匠)」にそれぞれフォー

●図1

デザインを強みとするビジネスモデル インプット 事業活動、プロセス アウトプット アウトカム 強みとなる知財・ 知財・無形資産の 価値創造 キャッシュフロ・ 無形資産 活用 【定性的な説明例】 【定性的な説明例】 ・ブランド構築に資するデザイン ・イノベーションに資するデザイン 【定性的な説明例】 【定性的な説明例】 狭義のデザイン 広義のデザイン ・デザインを活用した経営戦略 ・他社による意匠権侵害への迅速な対応 高い収益率の確保により 優れた財務体質の維持 ・経営のデザイン 【定量的な説明例】 【定量的な説明例】 【定量的な説明例】 【定量的な説明例】 ・デザインに関する意識調査 ・ものづくり産業競争力の源泉調査 * 事業への貢献 (売上・競争力強化) * ブランド価値向上への貢献 (ストーリー、タッチポイント) * 新価値創造への貢献 市場占有率 ・株価への影響 ・売上高、製品単価 人々の生活満足度 · 営業利益率 (新規事業・開発・発明) 知財・無形資産の維持・強化に向けた戦略 【定量的な説明例】 デザインに関する先行研究問発投資 財務指標への影響 ・SDGs等社会貢献活動を通じたブランドイメージ向上 のためのデザイン経営支援